

# 水生生物を調べてみよう

水生生物による水質の簡易調査のやり方です。

## 1 服装・持ち物のチェックと安全確認をしよう

川の中の生き物をとるときの服装・持ち物と、注意することを、10～11ページを見ながらチェックします。

## 2 川に入って調査地点を決めよう

水の深さがひざくらいまでのところで、流れがあり、こぶしよりも大きな石がある場所を選びます。

## 3 生き物をとろう

場所が決まったら、流れの下流側に網をおき、その場所の石をいくつか持ち上げバケツの中に入れます。そして、石を持ち上げたあとの川底を足などでかき混ぜて、流れてくる生き物を網で受け止めます。石の入ったバケツと網を持って水から上がり、バットや白い敷物の上におき、ピンセットなどを使って生き物をつかまえます。



## 4 生き物を分けよう

6～7ページの「見つけた生き物の鑑定」を参考にしながら、よく見て分けます。指標生物以外の生き物もいるはずですが、よく観察してみましょう。



## 5 結果を記録し、水のきれいさを判定しよう

- ① 指標生物が何匹いたかを水生生物調査シートに記入します。(右表の ①)
- ② 数が多かった2種類(最大3種類)に●印、それ以外の見つけた種類には○印をつけます。(右表の ②)
- ③ 水質階級別に、●を2点、○を1点として合計し、一番点数が大きい水質階級が、調査した地点の判定結果になります。(右表の ③)



## 6 生き物を水にかえそう

調査が終わったら、とった生き物や石は川にもどしましょう。

### ● 水質階級別指標生物一覧表 ●

I きれいな水	II 少しきたない水	III きたない水	IV 大変きたない水
<p>サワガニ カワゲラ ヘビトンボ ナガレトビケラ ヒラタカゲロウ アミカ フユ ウズムシ ヤマトビケラ</p>	<p>コガタシマトビケラ オオンマトビケラ ヤマトジミ ゲンジボタル コオニヤンマ イシマキガイ スジエビ カワナ ヒラタドロムシ</p>	<p>タニシ ミズカマキリ ドロソコエビ イソコツブムシ ミズムシ タイコウチ ヒル</p>	<p>サカマキガイ チョウバエ アメリカザリガニ セスジュスリカ エラミミズ</p>